

ゼロカーボンSASEBO通信

“ちょっとした工夫でエアコンの電気代を節約しよう！”

2050年カーボンニュートラルを目指す佐世保市。ダストン君と一緒に、佐世保市の脱炭素に関する取り組みを学び、未来を守る第一歩を踏み出しましょう！

● 梅雨が明けて夏本番の暑さに

梅雨が明けて本格的に蒸し暑くなってきましたね。エアコンが手放せない季節ですが、気になるのは電気代です。今回は、**家庭**や**職場**で実践できる、エアコンの電気代を節約するポイントについて解説します。

※熱中症予防を優先し、無理のない範囲で行ってください。

佐世保の温室効果ガス排出量のうち、電気使用に伴う二酸化炭素は約4割を占めるとばい！
カーボンニュートラルのためにも、電気の節約は絶対外せんね！



① 負荷を減らす！「データに基づく温度管理」

空調の設定温度を1℃緩和するだけで、電力を約10%削減できます。

- 「実際の室温」を温度計などで把握・管理
- サーキュレーターを設置

外気温31℃の時、家庭用のエアコン(6畳用・2.2kW)の設定温度を27℃から1℃上げると、年間で約940円の節約になるばい！
(出典:資源エネルギー庁 省エネポータルサイト)



② 利用開始時の「時差起動」でピーク抑制！

電気の一斉起動を避けて、ピーク電力(一度に使う電力の最大量)を抑えると、基本料金が安くなります。
さらに、発電の負荷も減るため、化石燃料の消費抑制にも繋がります。

- 空調スイッチを15分程度ずらして起動
- 予約運転機能を活用し、早朝から少しずつ冷暖房を使用



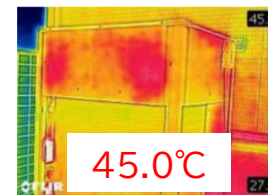
一度に使う電気は抑えるのは、バイキングの行列と一緒に！
みんなで少しずつ時間をずらせば、混雑せんでスムーズにいくとよ。

③ 室外機の日よけ対策で冷房効率を最大化！

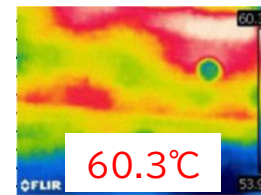
周辺温度を下げることで冷房効率が向上し、電力を5～13%削減することができます。

- すだれや日よけパネルを設置し、直射日光を遮る。

※室外機の正面に空間を空けて、風通しを確保してください



【日陰の室外機】



【直射日光が当たる室外機】

④ エネルギー効率を高める！「定期的な清掃」

汚れが溜まるとエアコンや照明の効率が落ちてしまいます。こまめに掃除して機器本来のパワーを引き出せば、省エネ効果がぐんと上がります。

- 室内機のフィルター清掃を定期実施
- 室外機フィンの清掃を行う

家庭用のエアコン(6畳用・2.2kW)の場合、月に1回か2回フィルター清掃することで、年間約990円の節約になるばい！
(出典:資源エネルギー庁 省エネポータルサイト)

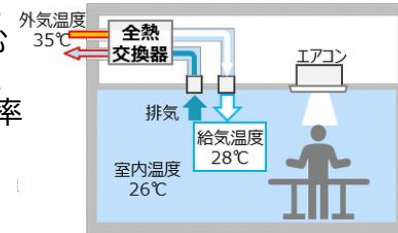


⑤ 賢い換気運用(全熱交換器がある場合)

全熱交換器とは、換気する際に外の空気を室内の温度と湿度に近づけて取り込むシステムです。これによりエアコンの負担を減らし、部屋の快適さを保ちながら効率よく空気をきれいにできます。

- 夏・冬は、外の熱を室内に取り込みにくい「熱交換換気モード」に設定。

※詳細な使用方法についてはメーカー等へ相談してください。



全熱交換器の仕組み
(出典:環境省 設備別削減対策リスト)

この節約ポイントは、昨年佐世保市の施設を対象に行った『省エネ診断』で提案された、本当に効果のある具体策ばい！
この夏一緒に挑戦して、効果ば感じてほしい！

